



特定非営利活動法人
ニッポン・アクティブライフ・クラブ
 事務局:大阪市中央区常盤町2-1-8親和ビル4階 〒540-0028
 電話06-6941-5448(代表) FAX06-6941-5130
 ホームページ <http://nalc.jp> **毎月1回 10日発行**
 Eメール編集室...kaiho@nalc.jp

ナルクの時間預託制度を絶賛

英国イーストアングリア大の研究チーム

イギリスで日本の時間預託制度に強い関心

イギリスでは、日本と同様に加速化する高齢化問題に頭を悩ましています。そして、それに伴う要介護者、認知症患者の増大が切実な課題となつていいます。この問題の取り組みにあたって、日英共にボランティアの果たす役割は大きい。昨年10月、イギリス政府のケアサービス担当のポール・パースロー大臣が「日本で成功を収めているボランティアの時間預託制度をイギリスでも導入する必要はある」と述べ話題を呼んだ。

これらの背景のもと、イギリスの名門大学イーストアングリア大学の研究員、林真由美博士が、時間預託制度を実施している日本のボランティア団体の実態調査のために来日され、ナルク本部をはじめ3つの活動拠点を訪問された。以下は同博士が見た日本の時間預託制度の実態と見解である。

林真由美 博士の談話

私は昨年11月、いまイギリスでも話題になっていっている「時間預託」のシステムを実施しているボランティア団体の調査のため、日本に一時帰国しました。

全国各地を回った後、ナルクを訪れましたが、ここでは大きな収穫がありました。事前の調査では、ナルクは会員が3万人ほどおり、全国に130余りの拠点があつて年々会員も拠点も増え続けていること、時間預託で遠距離介護が行われている唯一の団体であること、活動の中心が高齢者支援であることなどが分かっておりました。

反面「なぜナルクの時間預託だけが16年間も発展し続けたのだろうか」という疑問が残りました。その疑問は皆様にお会いすることで直ぐに解消しました。

ナルクは「生きがい・助け合い・自立・奉仕」という変化する世の中での理念の基に活動を続けてきたからです。



「茨木・摂津拠点」の皆さんと

ナルクの理念は国際4原則(自主性、無償性、創造性、公共性)にも共通するもので、時間預託活動で得られるものはお金ではなく、人の役に立っているという充足感と生きがい、健康で生き生きとした生活、助け合いから生まれる優しい心、人と人とのふれ合いや地域との繋がりが、といった幸せで豊かな人生です。

本部で高畑会長と2時間あまりお話しをさせていただき、その思いを深くし、さらに会長のナルクにかける熱意に胸を打たれました。

日本には時間預託制度を取り入れていないボランティア団体が400余りあると言われているにもかかわらず、成熟度においてナルクが1番です。

後日、「茨木・摂津」「枚方」「大垣」の3拠点の皆様から各拠点の時間預託活動の現状や課題など、貴重なお話しを聞くことができました。

「茨木・摂津拠点」では市から委託されている「高齢者こいっしょサービス」という事業の詳細をお聞きしました。市の高齢福祉課の西村宏子係長にお目にかかり、「地方行政とNPOとの関わり」について知ることができました。

「枚方拠点」では10人の活動提供者と利用者の方から、私が事前に用意したアンケートに答えていただき、会員の時間預託に対する生の声を得ることができました。

役割を検証
 日本の介護保険制度が今年で満10年を迎えました。介護の社会化を目指して、様々な介護サービスが公的に提供されるようになりました。しかし制度の持続、発展のためには財源が不可欠です。厳しい経済状況が続く中、近年の改正では財源論議が先行し、サービスの抑制や認定の軽度傾斜化が進み問題になっています。

とりわけ同居家族や介護度の低い高齢者は、ホームヘルプサービスがカットされました。自立生活を幅広く支援するのには不可欠なサービスであるにもかかわらず、公的にはもはや提供できなくなつてきているのです。

高畑会長は「限りある財源を有効利用するためには、介護の高度高齢者には介護保険制度下の公的専門サービスを、もつと手厚くし、それ以外の介護度の低い家族にとっても望ましいことだと思ふ。そのためにはナルクのよきな理念を持つたボランティア団体の増えることが大事である」と言われております。

ナルクの理念の一つ、助け合いを今こそ広く実践すべきと考え、救援の資金カンパを実施します。会員の皆様、御芳志を拠点を通してナルク本部にお寄せください。

ナルク会長 高畑敬一

高畑敬一

このことは高齢者ケアには市場・公共サービスと並んで無償・非営利の愛情に基づいた第3の共助サービスが必要を示唆しています。

今回の調査で、一般論や統計では分からない時間預託制度の発展の力ギと高齢者社会に於ける役割が明らかになりました。自主性と無償制を忠実に守り、助け合いの心と愛情に基づくナルクの時間預託活動は、さらなる発展をしていくことでしょう。

(高畑敬一)

や介護度の低い高齢者家族にとっても望ましいことだと思ふ。そのためにはナルクのよきな理念を持つたボランティア団体の増えることが大事である」と言われております。

ナルクの時間預託

東日本大震災 救援カンパのお願い

3月11日14時46分、東北関東地方を襲った大地震はM9.0と規模では世界最大級で、極めて広範囲に及び、そのうえ未だ経験したことのない大津波を伴って各地に壊滅的な被害を与えました。死者と行方不明者の数は2万7千人以上、避難している人は47万人を超すと見込まれています(3月25日現在)。

巨大災害に遭遇された会員と国民の皆様は心からお見舞い申し上げます。先の戦争で敗れた日本が食べる物も着る物もなく、焼け野原から早く復興できたのは国民の強い絆による助け合いの力でした。

ナルクの理念の一つ、助け合いを今こそ広く実践すべきと考え、救援の資金カンパを実施します。会員の皆様、御芳志を拠点を通してナルク本部にお寄せください。

ナルク会長 高畑敬一

「利用者の方から感謝されるとやり甲斐を感じる」など、助け合いや人とのふれ合いを通して喜びを見いだしています。

このことは高齢者ケアには市場・公共サービスと並んで無償・非営利の愛情に基づいた第3の共助サービスが必要を示唆しています。

今回の調査で、一般論や統計では分からない時間預託制度の発展の力ギと高齢者社会に於ける役割が明らかになりました。自主性と無償制を忠実に守り、助け合いの心と愛情に基づくナルクの時間預託活動は、さらなる発展をしていくこと

「利用者の方から感謝されるとやり甲斐を感じる」など、助け合いや人とのふれ合いを通して喜びを見いだしています。

このことは高齢者ケアには市場・公共サービスと並んで無償・非営利の愛情に基づいた第3の共助サービスが必要を示唆しています。

今回の調査で、一般論や統計では分からない時間預託制度の発展の力ギと高齢者社会に於ける役割が明らかになりました。自主性と無償制を忠実に守り、助け合いの心と愛情に基づくナルクの時間預託活動は、さらなる発展をしていくこと

「枚方拠点」では10人の活動提供者と利用者の方から、私が事前に用意したアンケートに答えていただき、会員の時間預託に対する生の声を得ることができました。

「枚方拠点」では10人の活動提供者と利用者の方から、私が事前に用意したアンケートに答えていただき、会員の時間預託に対する生の声を得ることができました。



会長を取材する林博士

「利用者の方から感謝されるとやり甲斐を感じる」など、助け合いや人とのふれ合いを通して喜びを見いだしています。

このことは高齢者ケアには市場・公共サービスと並んで無償・非営利の愛情に基づいた第3の共助サービスが必要を示唆しています。

今回の調査で、一般論や統計では分からない時間預託制度の発展の力ギと高齢者社会に於ける役割が明らかになりました。自主性と無償制を忠実に守り、助け合いの心と愛情に基づくナルクの時間預託活動は、さらなる発展をしていくこと

子育ては未来創り

全国6カ所のセミナー終了

4年連続で開催し、9月11日、岐県民文化ホールにてきたことも未来財団の支援事業「団塊の世代への次世代推進セミナー」が、昨年も全国6カ所の都道府県で開催され、延べ1000人を越す参加者を集め、11月13日の京都会場まで予定を終了した。



長野市若里市民文化ホール 164名 基調講演「生きる力の危機と地域ぐるみの子育て支援」清泉女学院短期大学西山薫副学長 ナルク信州・さかきの活動例 10月23日



基調講演を行う廣瀬教授

大分市コンパルホール 参加者221名 基調講演「新しい子育て社会の到来」別府大学短期大学部 中村廣光教授 10月30日

育てるおとなの役割」東洋大学社会学部 森田明美教授 ナルク新宿CGCグループ拠点の活動例 11月13日 京都労働者総合会館 参加者79名

肢体不自由児者作品展開催

高畑会長が理事長 今年も口や足を使わずに書いた素晴らしい作品が展示され、催の障がい者作品展 観客の賞賛を集めた。表彰式では高畑会長が賞状を読み上げ、受賞者一人ひとりを励ました。受賞者は高畑会長が賞状を読み上げ、受賞者一人ひとりを励ました。受賞者は高畑会長が賞状を読み上げ、受賞者一人ひとりを励ました。



表彰式で高畑会長が賞状を読み上げ、受賞者一人ひとりを励ました。

ボランティアの記

十分な健康管理のもと 自立した17年間

私は長期間、中津川の果樹園「豊楽園」で奉仕活動に携わってきました。

1年のうち5月(摘果)11月(収穫)の2回、現地に滞在し作業をします。収穫作業は比較的苦になりませんが、摘果は1日中立ち作業のうえ、上を向いて両手を挙げて鉢を使用する作業なので、そう簡単でなく身体への負担は厳しいものです。最初は首や腰が痛く大変でしたが、今では全く苦にならなくなりました。この果樹園は20年前に定年



標高500mの高地なので昼夜の温度差が大きく10℃、15℃で空気は最高ですが身体に与える刺激は大きく厳しいものがあります。しかし80歳になつた私がなおりますのは、ここで健康で活躍できるのは、ここで自炊生活をする中で、自分で量を決め食事設計をし、規則正しい生活をしたからだと思います。体重管理もできて、最高の体調が維持できます。

ここでの生活は、選果小屋で寝起きし、炊事洗濯は勿論、まったくの1人暮らしです。

ここで頂く寄付金は、最初はネパールの学校の給食設備等に寄付していましたが、ナルクができてから運営費として姫路拠点に頂いております。

「目立たないが喜びを持ってコツコツと活動に当たっている人」「本人も生き甲斐を持っている人」「活動実績を挙げている人」「全国に紹介したい子育て支援、清掃活動、遠距離介護」などを拠点からもご推薦ください。自分では書きにくいこともありましようし、書くのが苦手という人の場合は、拠点の誰かが原稿にしてください。必ず写真を1、2枚つけてください。文字数は1000字以内でお願いします。(編集長)

【原稿募集】

従って私の預託点数もお陰さまで3300点になりました。

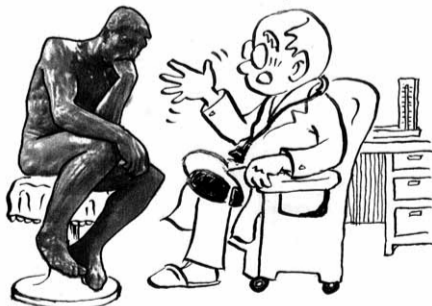
肩ほぐし

毎日のボランティア活動お疲れ様です。活動や勉強で肩のこりに悩むあなたへ、ちょっとした軽い話題をお届けします。お気軽にお読みください。余り知られていない豆知識、地元の面白い話題など投稿歓迎です。(編集委員会)

「高齢者うつ」ってなに? 最近マスコミなどで、「高齢者のうつ病が増えている」と報道されています。「自分はうつ病かも?と思うことがありますが」の質問に「多少なりともある」という人の数が44%と半数近くあります。

特徴は①食欲がない②しきりに健康や体の不安を訴える③「私はガンに違いない」と事実でないことを確信を持って言う、④自分は役に立つ人間だとは思えない、などと思ひこむことです。「うつ」と自覚のある人の主な症状は「人と会いたくない」が64.4%、勉強や仕事をやる気が湧かないが53.7%、「物事に対する集中力が続かない」が50.5%だそうです。思い当たる方はいらつしやいませんか?

そんなに考え込まないで...



話を中心としたナルクの孤独死対策はまさに的を得たものと言えるでしょう。私が昔、職場で教わった野菜による「協調と活力のための心得」をナルクになぞらえて紹介しましょう。①ほうれん草(報道相) ナルク活動はボランティアといっても、報告・連絡・相談のコミュニケーションが必要。②だいこん(大根) しゃべるときは大きな声で、それが情報コンセンサスになる。ナルクの活動は根気です。③山椒(参笑) 何事も参加すること。閉じこもりは絶対ダメ。笑顔は相手のため、自分のため。体内ホルモンを活性化させる。

④人参(人迅) ナルクマインド、周囲の人と仲間意識を持つ。何事もテキパキと迅速に処理することが若さを保つ。⑤胡瓜(休利) 気持ちは若くても年齢には勝てない。ゆっくり休養をとること。ナルクの運営には収益事業などでの利益も必要。

⑥茄子(成す) ナルクは理屈だけではダメ。名前の通りアクティブ(行動)クラブです。アクシオンこそが成功の鍵。「自立・奉仕・助け合い」のモットーを実践させます。

野菜を並べましたが、人間の一番の欲望は食欲です。フランスの食聖ブリアッサランは「他の快楽が全て消えても、食卓の快楽は最後まで我々を慰めてくれる」といっています。生きるために食べるのではなく、食べるために生きる。そうしたら「うつ」にはなりません。

(お詫び) 2月号で「インベアメント」をインベイメント、また「アクティブティーズ・オフ・ディレイ・リビング」をアクティブティ・デレイ・リビングと間違えました。汗顔! (猿人)

成年(市民)後見人養成講座 関西に続き関東でも開催

ナルクの「成年市 来からの「助け合い 活動」の延長線と位置づけられている。つまり生涯に亘って支援をしていこうと

関西地区は2月16日皮切りに3月23日まで行われ、受講者は19拠点60名と関西を上回る盛況ぶりであった。

最近何かと話題に「成年後見制度」のために「成年後見」が、ナルクでは従



ナルク市民後見人養成講座

うというのが今回の「市民後見人養成講座」の狙いである。つまり生涯に亘って支援をしていこうと

「市民後見人養成講座」の狙いである。つまり生涯に亘って支援をしていこうと

「市民後見人養成講座」の狙いである。つまり生涯に亘って支援をしていこうと

拠点リレー訪問 73

静岡東部拠点訪問記

「ナルク静岡東部拠点」の事務所はJ R沼津駅から徒歩1分という便利な場所にあります。県民の社会貢献活動を支援する目的で設けられた「東部パレット」という施設の中の共同オフィスです。

この施設にはナルクが入居している30㎡のルームオフィス(5団体で共同利用)の他、120名が利用可能なフリースペースや会議室があり、給湯設備、印刷機、プリンター、ロッカーなどが備え付けられています。



花壇管理の皆さん

このリーススペースで服部光之代表、石田正子事務局長をはじめ6名の皆さんからお話しをお聞きしました。設立は平成12年4月、会員は50世帯70名です。沼津市(20万人)、三島市(11万人)、富士市(26万人)など9市4町をエリアとしています。エリア内の人口は80万人です。「私たちは、時間預託活動として個人会員を対象に送迎・草刈り・剪

定をはじめ、色々な家事援助を行っています。利用者と提供者のマッチングに苦勞しています。会合の場所設定も大変です」という皆さんのお話から、広いエリアでの活動の困難さを感じました。

豊富な人生経験と知識を持っている「ナルクの会員」としての特性を發揮して、奉仕活動にも積極的に参加しています、とのことでした。例えば「沼津市花いっぱい運動」に応募し、公園の花壇の水遣りも欠かさず、四季折々の花を絶やすことなく管理しています。またデイサービスでの活動もあります。これは5年以上に亘り、他の団体と一緒に施設で週3日のドライバー掛けと、車椅子での外出介助が主な活動です。話し相手活動も若い職員の方ではできない利用者との共通の話題で会話が弾み、喜ばれています。また数力所の「障害者の福祉と生活を支える施設」での活動も行っています。利用者と一緒に木工作業を行っています。散歩の同伴などを8年間、継続して行っているとのことでした。

「遠距離介護」「活動に賛同して」「人と人の温もりを求めて」など様々な関係を作ってきたからには顔の見えない関係活動(料理・手芸・パソコン・麻雀・カラオケなど)も行ってききました。就任間もない石田事務局長は「皆さんのお力を借りて、今まで以上に楽しい定



ドライバーがけのお手伝い

の会員の方々に足を運んでいただけようになりたいと思っています。そして大きな夢かも知れませんが、色々な世代、色々な環境にある人が、一緒にいることで楽しくなったり、元気になったり、学んだりとできる支え合いの居場所を作りたいと思っています」と言われております。

また服部代表からは「私は『進んで、さりげなく、堂々と』という言葉大切にしています。自分が良いと思ったことは進んでやり、しかもさりげなくやり、卑屈にならないで堂々とやるということです。」

一層魅力ある会を目指すために、色々な分野でのリーダー作りと活動の場の拡大に努め、会員の特性を活かせる会にしたいと思えます。当面、会員数100名を目指します。目標を掲げ、ひた向きに飛翔したいと思えます」という力強いお話しがありました。(記・日比野昌弘)

今年、志を同じく

「ナルク年会費払込のご案内」案内書廃止

年会費を郵便局口座より自動払込されている皆様には、「年会費自動払込のご案内」の葉書を差し上げておりましたが、この度、左記の2つの目的により廃止することになりました。

①経費の削減(年間約60万円) ②「顔の見える組織」に向けて会員とのコミュニケーションを図る機会を多くもつようにする。協力いただける拠点において、会長と拠点代表連名の文書を、会報と一緒に手配りして

クが目指すのは「元気がうちに契約をしておき、加齢で体が動かなくなったとき、認知症などで判断能力が衰えたときに、本人に代わって日常生活の管理、財産の保全(処分)を行う」任意後見である。

お互い会員として交流していく中で得た情報を活かしつつ、その人の生き方を尊重しながらの理想的な支援を目指す。

契約はNPO法人 一般的に「任意後見制度」と「法定後見制度」に分かれる。ナルクとは契約を結び、拠

点の活動として終末まで支援を行う。そのためには複数の拠点メンバーがグループを作って活動していくことが必要になる。この活動に携わる会員は、ナルクの養成講座を受講し、申告をすることが必要となる。

養成講座は今後全国で実施する予定。高槻・島本拠点の昨年度CO2排出調査

高槻・島本拠点の昨年度CO2排出調査

平成21年は前年に比べて減少したが平成22年は前年比で64.4Kgも増加することとなった。猛暑と寒さによるエネルギー消費が影響している。排出量の削減に努めたい。環境家計簿は、高槻市環境政策課がすすめるエコ活動である。取り組む会員は毎月の電気・ガス・水道・ガソリン・灯油の使用量を当年と前年を記入して年間の使用量からCO2排出量を計算するのである。

「ナルク年会費払込のご案内」案内書廃止

年会費を郵便局口座より自動払込されている皆様には、「年会費自動払込のご案内」の葉書を差し上げておりましたが、この度、左記の2つの目的により廃止することになりました。

①経費の削減(年間約60万円) ②「顔の見える組織」に向けて会員とのコミュニケーションを図る機会を多くもつようにする。協力いただける拠点において、会長と拠点代表連名の文書を、会報と一緒に手配りして

厚東信之 (宝塚・川西)

高槻会長はじめ各役員の皆様から懇切丁寧な講義をいただき、誠に有り難うございました。また全国から集まった次期リーダーの皆様たちと、ゆっくり語り合えて有意義な3日間を過ごすことができました。

この研修でナルクの原点を掴み、おぼろげにしか理解していなかったナルクの組織などについても理解が深められたことは大きな収穫でした。本部の皆様個性に富んだ言動にも目を開かれ、これまで縁遠い感じを抱いていた本部との距離も、一挙に縮まりました。

生田賢司(福岡)

講座の冒頭、高槻会長が「ナルク総論」で示された参加者への以下の心構えが胸に染み込みました。

①基本をしっかりと身につける。

②学びの友を作る。

③やる気、情熱を持つ。

その上で「志を高く持ち、周囲の協力を仰ぎながら少しずつ成長し続ける。会長の話の中で繰り返してきたナルクの基本理念「自立・奉仕・助け合い」は、具体的には①時間預託活動②奉仕活動③会員相互の親睦活動を5:3:2の割合で実践すべし、というものでした。

全国の出席者からの感想文

(紙面の都合で一部を省略した文もあります)

厚東信之 (宝塚・川西)

高槻会長はじめ各役員の皆様から懇切丁寧な講義をいただき、誠に有り難うございました。また全国から集まった次期リーダーの皆様たちと、ゆっくり語り合えて有意義な3日間を過ごすことができました。

HOW縁結び

4月17日(東京市ヶ谷)で予定しておりました親子の会は、この度の大震災のため延期します。(安藤)

お詫び

前月号の「拠点リレー訪問」に間違いがありました。訂正いたします。ナルク千葉が創設されたのは東金市ではなく鎌ヶ谷市でした。

また「東金拠点の独立により」とあるのは、「東葛拠点」の誤りでした。お詫びします。

いただくことになり、反省すべきことばかりです。リーダーの条件は①理念を誰よりも強く持ち自ら実践②ナルクに対する情熱③知識が豊富④人の嫌がることを率先垂範⑤人の意見を聞き人を活かしまとめていく指導力と包容力、以上の5項目を常に頭に置いて、拠点の活性化を目指すことを学びました。

2日目のグループ討議で学んだ退会理由の把握、入会者の会合への積極的誘導、メディアへの働きかけ等を参考に「日々反省・計画・実践・挨拶・笑顔・素直な心」で拠点の皆さんと一緒に頑張ります。

生涯学習センター ニューズ

①千翠(詩吟)

各拠点の総会に出前公演致します 世話人・青木 090-4292-7171

②J&Bコーラス

春の歌を総会にお届けします。広部 075-712-4012

③司馬「街道をゆく」

多武峰「談山神社」 4月24日(日) 藤岡06-6876-1832

④劇団ナルク

各拠点の総会に出前致します。茶谷 090-5970-2279

だるうか? 反省すまいたので、ご了承をお願いします。なお、自動払込されてない方は、従来通りご案内します。

「ナルク年会費払込のご案内」案内書廃止

年会費を郵便局口座より自動払込されている皆様には、「年会費自動払込のご案内」の葉書を差し上げておりましたが、この度、左記の2つの目的により廃止することになりました。

①経費の削減(年間約60万円) ②「顔の見える組織」に向けて会員とのコミュニケーションを図る機会を多くもつようにする。協力いただける拠点において、会長と拠点代表連名の文書を、会報と一緒に手配りして

読者の広場

俳句

「東葛」 涙いでラジオを聞きて 今年(こそ)の秋 落葉あと新芽が見えて 春近し 寒暖に白紅梅が 匂いくる 西澤 昭

短歌

「大阪北」 御堂筋 七色ネオンに包まれて 年越し蕎麦に除夜の鐘聞く 七転び八起で歩む八十路坂 ゴール目指して 我が道を行く 佐藤雪子

川柳

「江別」 引木詠路 初孫に手足もがれる 里帰り

記者レポート

「堺」 スイスの会員の外出介助 ナルクスイスの会員ウイドマークさんは、1年前に突然失明、治療のために堺に一時帰国されました。スイスから堺拠点に



「はちのへ」 地元日報紙にナルク「はちのへ」が5段抜きの記事で「デリー東北」2月20日号にナルクが大きく取り上げられました。

随想

孤独の世界に 光明と希望が びわこ高島 山井シズ子

震災祈念ボランティアに参加して思う

芦屋 渡邊孝男

今のは農園の同好会と俳句の会に出席させていたでいてあります。どうか手を携えてくださいますよう、よろしくお願ひ致します。

朗読とクラシック音楽のコラボレーション

「亀岡」 コラボレーション

「音読みの会(詩や小説などの朗読の会)」と「ミュージックサロン(クラシック音楽愛好会)」のコラボレーションが行われた。

「愛の見守りたい」

地域住民にも拡大

これまで会員の皆さんを対象に実施してきたFAX通信「愛の見守りたい」を麻

目からうろこ

泉州 稲垣光伸

最近久しぶりに目からうろこの本に出会いました。曾野綾子著「老いの才覚」で73歳にもなった私が「気がつかなかった」なるほどと思わせることが一杯書いてあり、一気読みしてしまいました。

「箕面」 独立後初の新年会

ナルク「みのお」として初めての新年会を1月27日、滝道の橋本亭で開催しました。会場の座敷いっぱい34名の参加者が集い、今年の活動目標などを話し合った。

「びわこ湖西」 竹とんぼ教室を開催

1月15日、日吉台小学校で「ナルク竹とんぼ教室」を開催しました。

Table with 2 columns: 地域 (Region) and 活動拠点数 (Number of Activity Points). Rows include 北海道地区 (10), 東北地区 (5), 関東地区 (31), 信州地区 (6), 北陸地区 (3), 中部地区 (8), 近畿地区 (50), 中国地区 (10), 四国地区 (5), 九州地区 (9), 合計 (137).

団体賛助会員

(5口以上・敬称略)

あいおいニッセイ同和損害保険・大阪ガス労働組合・亀岡病院・関西電力・関西電力労働組合・近畿労働金庫・公益社・サンヨー電機労働組合・CGCグループ・全電通近畿社会福祉事業団・全東レ労働組合連合会・象印マホービン・ダイハツ労働組合・東北電力・東北電力労働組合・東北発電工業・日新製鋼労働組合・パナソニック・パナソニックグループ労働組合連合会・パナソニック電工労働組合・丸十服装・妙見閣寺・ユアテックユニオン・U-Iゼンセン同盟・信和ゴルフメンテナンス・労働者福祉中央協議会・四国電力生活協同組合